

エンジンからモータに置き換えによる試験

搭載フレーム・ベルト・ギア・タイヤなど 振動やトルクの変化に伴う評価に

概要

- 電動化に伴い、エンジンからモータに置き換えた場合に、モータの振動やトルクなどの条件が異なるため、周辺部品も実際のモータでの評価が必要

特徴

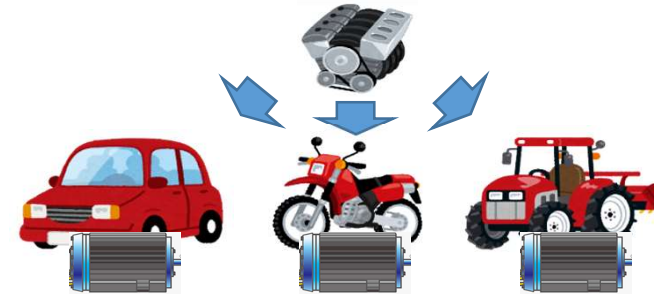
- LinkAnyArtsソフトによりバッテリーの電池充電率(SOC), 電流電圧特性(IV特性)を再現
- モータの駆動用バッテリーの状態を同じ条件で何度でも再現可能
- 実際の走行パターンなど、任意のパターンで耐久試験、加速度試験が可能
- 回生技術により、エネルギーの熱損失が少ないため、空調の消費電力を最小にすることが可能

ご提案機種

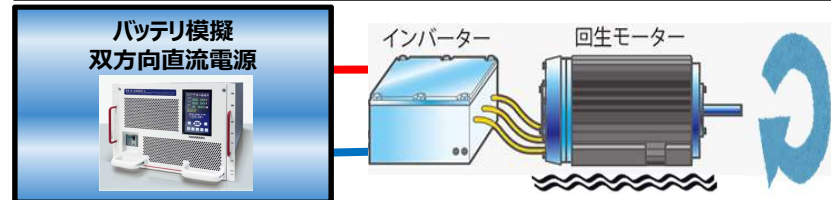
- [双方向直流電源 RZ-Xシリーズ](#)
- [コントロールソフトウェア LinkAnyArts-SC2](#)
- [電池模擬ソフトウェア LinkAnyArts-BT](#)

など

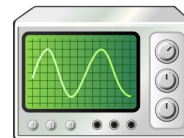
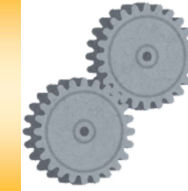
イメージ図



周辺部品に振動・トルク・逆回転の評価が必要



対象部品



振動特性計測

耐久・加速度測定

トルク・すべり特性計測